

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

日本医療・病院管理学会 第374回例会

日時■ 4月13日(土) 10:00~13:00
会場■ 東邦大学医療センター大森病院5号館地下1階臨床講堂(東京都大田区)
参加費■ 無料
※学会員に限らず参加可能。事前登録不要。
テーマ■ 医療安全対策に関する相互評価について
プログラム■ 基調講演「標準的相互評価点検表の開発とその役割」永井庸次(株式会社日立製作所ひたちなか総合病院名誉院長)／シンポジウム「相互評価の評価者の教育研修について」藤田茂(東邦大学医学部社会医学講座講師)・「相互評価の経験—評価側の立場から」岩崎みどり(榊原記念病院師長)・「相互評価の経験—受入側の立場から」金内幸子(練馬総合病院薬剤科長)・「私立医科大学附属病院協会の相互評価から学んだこと」中澤恵子(東邦大学医療センター大森病院副看護部長)
① 東邦大学医学部社会医学講座(担当: 畠山)
☎ 03-3762-4151(内線2415)
FAX 03-5493-5417
✉ health@med.toho-u.ac.jp
URL <http://www.jsha.gr.jp/reikai190413.html>

千里ライフサイエンスセミナー N1がんシリーズ第7回

日時■ 5月21日(火)
場所■ 千里ライフサイエンスセンタービル5階 山村雄一記念ライフホール(大阪府豊中市)
テーマ■ がん微小環境: がん細胞と免疫系の対峙
プログラム■ 「1. CCR2会合分子FROUNTを標的とした腫瘍浸潤マクロファージ制御によるがん免疫治療」松島綱治(東京理科大学生命医学研究所教授)／「2. がん微小環境での免疫抑制ネットワークとがん免疫療法」西川博嘉(国立がん研究センター研究所 分野長)／「3. セリンリン脂質の免疫抑制作用とがん」青木淳賢(東北大学大学院薬学研究科教授)／「4. 抑制性免疫補助受容体によるがん免疫と自己免疫の制御」岡崎拓(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター教授)／「5. Proteogenomicsによるネオアンチゲンの探索」鳥越俊彦(札幌医科大学医学部教授)／「6. 遺伝子改変T細胞の輸中療法—特異性、コンストラクト、細胞」珠玖洋(三重大学大学院医学系研究科教授)
参加費■ 無料
申込方法■ 氏名、勤務先、所属、〒所在地、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、件名を「千里ライフサイエンスセミナーN1」としてEメールで下記まで。
① 千里ライフサイエンスセミナーN1係(担当: 湯通堂)
☎ 06-6873-2001
FAX 06-6873-2002
✉ sng-2019@senri-life.or.jp
URL <http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html>

第12回全国連携実務者 ネットワーク連絡会

日時■ 5月25日(土)・26日(日)
場所■ TKP 神田ビジネスセンター(東京都千代田区)
対象■ 病院の連携実務に従事する多職種および連携実務に興味のある方
参加費■ 会員8,000円、非会員10,000円
テーマ■ 新たな地域包括ケア時代における病院連携実務者のゆくえ
プログラム■ 基調講演「在宅医療と病院医療の連携について 実務者への期待とともに」高山義浩(沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科医長)／シンポジウム「病院×社会連携～病院が中心となったまちづくり～」中野智紀(東埼玉総合病院在宅医療連携拠点事業推進室菜のはな室長)・澤登久雄(牧田総合病院地域ささえあいセンター長／みまへも)・猿渡進平(白川病院医療連携室室長)／講演「日米の医療政策の違いとがんサバイバーの視点」アキよしかわ(グローバルヘルスコンサルティング会長)／シンポジウム「病院データ管理業務を地域連携室業務に活かす！」荒井康夫(北里大学病院診療情報管理室)・藤井由記代氏(森之宮病院診療部医療社会事業課)・磯野由紀子氏(清恵会病院診療情報管理室)／グループワーク、総合ディスカッション ほか
申込方法■ 下記URLよりオンライン受付
① 特定非営利活動法人全国連携実務者ネットワーク
☎ 03-5942-4777
FAX 03-5942-4778
✉ info@renkei-network.net
URL <http://www.renkei-network.net/>

本欄への掲載についてのお問い合わせは、本誌編集室まで、『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp